

進路通信



第4号 令和4年7月20日
東京都立武蔵台学園
校長 金子 猛
進路指導部

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。
第4号では、高等部の進路行事のご紹介と『進路指導の手引き・進路施設紹介資料』のご説明をいたします。

高等部1年生 進路見学(校内)

- 【ねらい】(1) 進路先である事業所の方々の話に触れ、自己の進路選択について興味関心を深める。
(2) 仕事体験やビジネスマナーをすることにより、職業生活についてイメージをもつ。

○6月17日(金)

コロナ禍の進路見学は、「見学に行く」のではなく、生活介護事業所、就労継続支援B型事業所、移行支援事業所から4つの事業所を校内にお招きし、事業所の説明を聞いたり、体験活動を行ったりしました。

社会福祉法人仁和会 府中さくらの杜 (生活介護事業所)



アニマルクリップ作りとリズムダンスに取り組みました。
毛糸をぐるぐる巻きつけてポンポンを作り、細かいパーツをよく見て貼り付けることができました。

社会福祉法人睦月会 ^{にぎわい} 賑笑工房てくてく (生活介護事業所)

コーヒー豆の選別と、リズムダンスに取り組みました。

とても真剣な表情でコーヒー豆を並べる生徒たち。指先を使う作業に集中力を発揮していました。

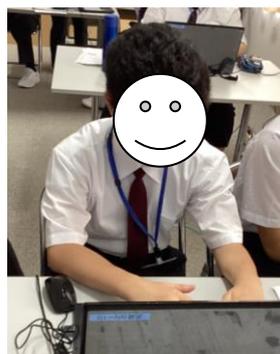


社会福祉法人東京リハビリ協会 ワークステーション立川 (就労継続支援B型事業所)



タオルや枕カバー、シーツたたみに取り組みました。いつもと違う教室の雰囲気、ピンと背筋が伸びる生徒たち。事業所の方の話を聞いて、一生懸命取り組みました。

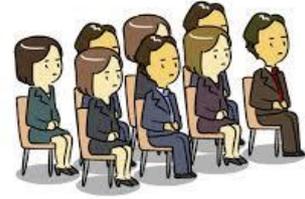
ウェルビー(株) 就労移行支援ウェルビー 三鷹センター



ビジネスマナー研修と、PC入力体験をしました。

PCの入力体験では、皆が集中していました。お礼状書きでは、一人ひとりが自分の感想を考え、感謝の気持ちをお手紙にしました。

高等部 実習報告会



- 【ねらい】(1) 実習を通して学んだことを、互いに知り合う。
(2) 進路先について、関心や自覚を高める。

○7月13日(水)

感染症対策として、各学年を前半・後半の2グループに分けて、体育館で行いました。2、3年生の各代表5名が、実習先や仕事の内容、頑張ったことや課題などを報告し、1年生は、ステージのスクリーン映像を見ながら、先輩の話を聞きました。

2年生の報告では、初めての場所でも楽しく仕事に取り組めたことや実際に働いて、働くことの大切さややりがいを感じたこと、想像していた以上に体力を使う仕事だということが分かったこと、電車通勤が混んでいて大変だったことなどがありました。次の実習に向けて、集中力を切れないようにしたいや挨拶、周りを見て行動できるようになりたいとの報告もありました。

3年生の報告では、卒業後に向けて「袋詰めをもっと上手になりたい。」「ひもつけを上手になりたい。」とできるようになりたいことを発表したり、課題として「挨拶を決まった人しかできなかったので、すれ違った人全員に挨拶をするようにしていきたい。」「わからないことを聞けないまま仕事をしていたので、自分から質問できるようにしていきたい。」とより具体的に報告がありました。



令和4年度 進路指導の手引き・通所施設紹介資料

～全校の保護者の皆様に配布しました～

本校は小学部から中学部、そして高等部へと系統立てた進路指導を行っております。小中学部の保護者の皆様にとって「進路」は、まだ何年も先のことと思っている方が多いのではないのでしょうか。でも、知っておくことは安心につながります。

「進路指導の手引き」には、小中学部の進路指導のねらいと取り組みや、高等部の「実習」から進路先が決まるまでの流れから、進路に関わる関係諸機関についても記載してあります。ご一読くださいますようお願いいたします。

冊子の中ほど、ピンクの表紙から「通所施設紹介資料」になります。「紹介資料」は市別に事業所を掲載してあります。「個別の事業所見学」の欄に、各事業所への見学方法が書いてあります。「保護者が直接連絡可。皆さまの見学をお待ちしております。」「長期休業中(夏休み・冬休み)にオープンキャンパス(説明会・見学会)を実施します。」「学校を通してご連絡ください。」等、事業所によって見学方法が異なります。

ご自分の居住地にはどのような事業所があるのか、今から知っておくことは大切です。積極的に見学することもお勧めします。

福祉就労とは、障害者総合支援法における日中活動系サービスを利用することです。サービスの利用を希望する方は、市町村の窓口に申請します。その後、心身状況を確認するために調査や審査が行われ、サービスの支給が決定します。

サービスの種類や量が記載された「障害福祉サービス受給者証」

(以下「受給者証」)が届きます。「受給者証」は福祉事業所と契約を結んだり、サービスを受けたりするときに提示するものです。福祉就労する場合は「受給者証」が必要です。

障害者手帳(愛の手帳等)と「受給者証」とは全く別物です。障害者手帳をお持ちの方でも、福祉サービスを利用する場合は、受給者証の取得が必要になります。

(一)

障害福祉サービス受給者証	
受給者証番号	
支給決定障害者等	居住地
	フリガナ
	氏名
生年月日	年 月 日

◆「通所施設紹介資料」の加筆をお願いいたします。

事業所名(運営主体)	事業種別	事業所の方針・特徴
リーモ コクブンジ LIIMO国分寺 シャカイフクシホウジンレモンカイ (社会福祉法人檸檬会)	就労移行支援事業	LIIMO国分寺の事業方針 ①LIIMO国分寺では「個別支援」を重視しております。 →個々の利用者様に合わせた就職に向けたプランを作成します。 ②様々なプログラムを実施しております。 「SST」：社会で人と関わる時に生じるコミュニケーションの練習 「就労」：履歴書作成、模擬面接、ビジネスマナー 「健康」：ヨガ、ストレッチ、ウォーキングなど 「発声」：詩の朗読、本の音読など
所在地・電話番号 〒185-0021 国分寺市南町3-22-2 ZELKOVA BLDG 2階 国分寺駅より歩3分 042-313-9677	代表者・実習担当者 施設長 北原 智博 実習担当 花見 有司	③資格取得プログラム →就職に有利な多くの資格教材をご用意しております。 ④毎週土曜日は楽しいイベントを開催しております。 見学・体験希望の方は是非お問い合わせください。
作業内容	個別の事業所見学	その他(空き状況・他市受入・1日の流れ・行事・昼食など)
パソコン訓練 事務訓練 軽作業訓練 清掃訓練 グループワーク 資格学習	保護者の直接連絡可 皆様の見学をお待ちしています。	定員： 20名/利用者： 0名 新規利用見込み： 20名 他市生徒受入：未定 1日の流れ：登所 9：50 作業開始 10：00 昼食 12：00 ~ 13：00 退所 16：00 昼食：無料 行事：お花見 七夕 クリスマス会 遠足 映画鑑賞 ゲーム大会など 送迎：なし

夏季休業中の進路行事 (高等部3年生の対象者のみ)

●求職登録会 7月27日(水) AM

1学期末の時点で、進路先を企業、障害者職業能力開発校、就労継続支援A型事業所、就労移行支援事業所を希望する生徒と保護者の方が、ハローワーク府中で求職登録手続きを行うものです。職業指導官の面接を受けて、職業選択や採用選考についての知識を深めます。

●就労支援センター訪問 7月27日(水) PM

求職登録会が終了後、企業就労を希望している生徒が就労支援センターを訪問します。支援センターの手続き方法の説明を受けたり、自分の進路について現状報告をしたり等を行います。

進路への質問、相談を受け付けています。次の2次元コードより、お気軽にご相談ください。

